

令和3年度

「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座【基礎講座】

「親の力」をまなびあう学習プログラム



ぱれっとひろしま

広島県立生涯学習センター

活力ある人づくりと人を活かす社会づくりをめざして県民の生涯学習活動の促進を図ります

家庭を取り巻く状況

家庭は

家族構成の多様化，共働き家庭・ひとり親家庭の増加
身近な相談できる相手がおらず孤立してしまう

など

地域社会は

地域のつながりの希薄化など，地域全体で親子
の「学び」や「育ち」を支える地域力の低下

家庭教育を行うことが困難な社会

家庭を取り巻く状況

項目	いつも感じる	たまに感じる	あまり感じない・まったく感じない
子育てについての悩みや不安の程度	13.8%	56.0%	30.2%

子育てについての悩みや不安の内容は・・・

- 子供の生活習慣の乱れについて悩みがある
- しつけの仕方がわからない
- 子供の健康や発達について悩みや不安がある

(令和2年度調査結果の分析より)

文部科学省委託調査「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態等把握調査研究」(令和2年度)

家庭を取り巻く状況

子供を通じた地域とのつながり

項目	H28	R2
子供を預けられる人がいる	35.5%	23.1%
子供を連れて家を行き来する人がいる	32.5%	23.2%
子育ての悩みを相談できる人がいる	34.2%	28.1%

(参考)

平成20年度の調査で「近所づきあいの程度」において
「(近所と)行き来している」と回答した人は41.6%

文部科学省委託調査「家庭教育の活性化支援等に関する特別調査研究」(平成20年度)

文部科学省委託調査「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実のための実態等把握調査研究」(平成28年度)

文部科学省委託調査「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態等把握調査研究」(令和2年度)

家庭を取り巻く状況

項目

R2

子育てに対する地域の支えの重要さ

70.0%

地域の子育てを支えるために重要なことは・・・

- 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること
- 子供の防犯のための声かけや登下校の見守りをする事
- 子供と一緒に遊ぶ人や場があること
- 子育てに関する情報を提供すること
- 子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること

文部科学省委託調査「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態等把握調査研究」（令和2年）

家庭を取り巻く状況

家庭教育支援の充実に向けて

- 子育ての悩みや不安の内容や，子育てをしていて負担に感じること，家庭教育について知りたい情報を把握した上で，それらに合致する内容での講座・研修会の開催
- 属性ごとの特徴を踏まえて参加しやすい形での開催

文部科学省委託調査「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態等把握調査研究」（令和2年）

広島県教育委員会における家庭教育支援の取組

親の“親としての学びや育ち”を応援する「家庭教育支援」のツール

「親の力」をまなびあう学習プログラム (通称：親プロ)

平成20年～



このプログラムにおける「親の力」とは・・・

2つの子育て力が一体となった力

子育て力Ⅰ
子供に対して
第一義的責任を
果たす力

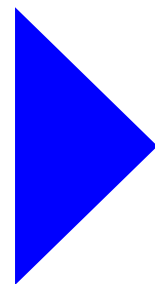
子育て力Ⅱ
社会の一員として
子供を育成する力

＝ 人を育てようとする人なら誰もが持っているであろう**“親心”**から発せられる力

プログラムの特徴

寄って、話して、自ら気づく「参加型」

講演を聴くなどの
従来の「講義型」の
学習方法



参加者が
“学びの主体”となる
「参加型」の学習方法

子育てを振り返り学びあう中で、親が「自ら気づき」「自ら学べる」力を！

★このプログラムに「正解」はありません。

うちとける



簡単なゲームを通じてリラックスした雰囲気。

話し合う



思いや意見をグループで出し合い、考えを広げます。

気づく



話し合いをふりかえり、「気づき」が生まれます。

子育て段階に応じた学習プログラム

段階	対象
子育て準備期	中学・高校生など青少年，まもなく親になる人
子育て前期	0歳児の親～小学校3年生の親
子育て後期	小学校4～6年生，中学・高校生の親
子育て支援期	中高年など子育て支援者

学習のすすめ方

寄って話して 自ら気づく
【親の力をまなびあう学習プログラム】

学習のすすめ方

親プロ
寄って話して 自ら気づく
【親の力をまなびあう学習プログラム】

広島県教育委員会

ワークシート

11 寄って話して 自ら気づく

00ちゃんがするっ!!
～自我の芽生えと親の思い～

マンガを読んで考えよう

考えよう、出し合おう

学習を振り返りよう

広島県教育委員会

身近なエピソードをもとにした内容



ファシリテーターによる講座の進行

県又は市町の養成講座を修了した方が、
ファシリテーターとして講座を進行します。

《ファシリテーターの役割》

- ①「自ら気づきまなぶ力」を引き出す
- ②「語り手」ではなく「聞き手」になる
- ③力の均衡（パワーバランス）を大切にする
- ④コーディネーターでもある
- ⑤深刻な問題の場合は専門の機関を紹介する
- ⑥いろいろな人の存在を意識する



講座の流れ

(ファシリテーターとしての) 事前準備

主催者との打合せ

- ・ 講座の時間
- ・ 参加者の人数・年代
- ・ 実施場所（教室か体育館か，机・テーブルの有無など）
- ・ 講座（実施）の目的，ねらい
- ・ 使用するワークシート
- ・ その他（講座の前後の日程，主催者の挨拶等の有無）

展開案の作成

※ファシリテーターをチーム（複数人）で行う場合は，進行の役割分担（メイン・サブ，アイスブレイク担当など）等の打合せを行います。

《導入》アイスブレイク



子育て支援センターで



小学校の日曜参観（学校地域開放）で
（PTA主催の教育講演会）

★初対面の人でも打ち解けられるような雰囲気をつくります

★ゲームを通じて、自己紹介をしたり、グループづくりしたりします

《展開》 趣旨，ルールの説明



幼稚園・保育所等の保護者懇談会で



教員を対象とした研修会で

★講座の趣旨やルールの説明をすることで参加者の協力を得ます。

参加者に必ずお願いするルール

三つの約束

発言の
平等

発言の
肯定

秘密の
保守

+パス有り



《展開》 ワークシートの説明



公民館での子育て講座で



乳幼児健診（ブックスタート）で

★ワークシートを配布し、学習するテーマやねらいについて説明します。

《展開》 ワークシートへの記入



ファシリテーターの会の主催講座
(お父さんの子育てトーク)



青少年センターの講座で
(これから親になる若い世代)

- ★ 考えや意見などをワークシートに書き込みます。
- ★ ただし、無理に書く必要はありません。(強要しないように気を付けます。)

《展開》グループごとの話し合い



ショッピングセンター内の
子育てサポートステーションで



地域センターの絵本講座で

- ★ワークシートへ記入したことをもとに，グループで意見や情報を交流します。
- ★話し合いの中で，共感が生まれます。

《まとめ》振り返りと分かち合い



新聞社の企画講座で



中学・高等学校の授業で

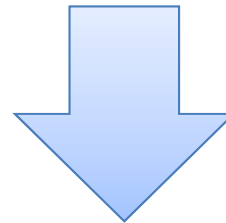
- ★ グループで話し合ったことや出た意見等を全体で分かち合います。
- ★ 「振り返り」を通して、自分の気づきにつながります。
- ★ 参加者の気づきを整理し、全体で共有できるように支援しましょう。

**乳幼児をもつ親に
対応した教材開発**

「遊び 学び 育つひろしまっ子」推進プラン

— 平成29年2月 策定 —

乳幼児期から大学・社会人までの「人づくり」を見据えた
「目指す乳幼児の姿」の実現を目指し、県施策の方向性を具体化



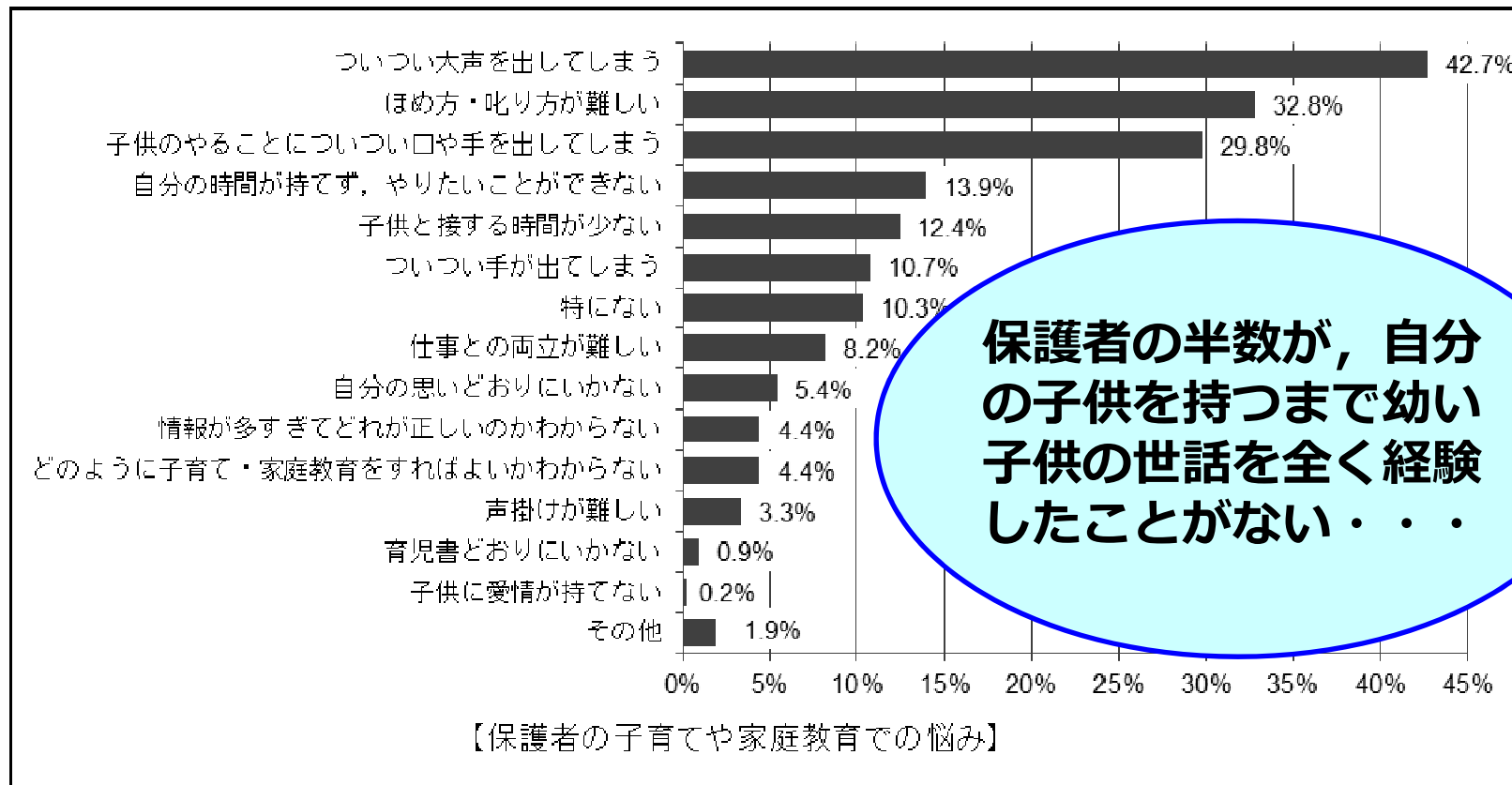
家庭教育
への支援

教育・保育
施設への支援

子供が育つ環境に関わらず、県内全ての乳幼児に、乳幼児期に育みたい5つの力（感じる・気付く力、うごく力、考える力、やりぬく力、人とかかわる力）の育成に向けた家庭や園・所等における教育・保育が行われ、小学校以降の教育の基礎が培われていくことを目指す

乳幼児期における保護者の子育てや家庭教育の悩み

しつけや子供への接し方で悩んでいる



親子コミュニケーション応援編（親プロ）

- ①乳幼児をもつ**親の悩みに対応**
- ②日頃の**子育てを振り返る**内容
- ③子供との**関わり方の具体**を情報提供



子供の気持ちに共感した接し方，コミュニケーションの方法を具体的に考える教材

短時間で楽しく学べる教材（親プロ）

みんなどうしてる？～親編・親の生活編・子供の生活編～

対象：0～2歳児の親

人数：3～4人程度

時間：15分程度（目安）

場所：ネウボラ，子育て支援センター等

進め方：サイコロやカードを用いて，話し合うテーマを決め，テーマに沿った悩みやエピソードを話し合う。



みんなどうしてる？ 親編		対象年齢 0～2歳
<input type="checkbox"/>	自分の子供をほめてみましょう。	
<input type="checkbox"/>	子供と一緒にやって楽しかったことは？	
<input type="checkbox"/>	自分の時間の見つけ方って？	
<input type="checkbox"/>	子育ての中でほっこりする(うれしかった)瞬間は？	
<input type="checkbox"/>	子育てで大切にしていることは何ですか？	
<input type="checkbox"/>	子育ての悩みを誰に相談してる？	

サイコロ製作協力：安田女子短期大学保育科

みんなどうしてる？ 親の生活編		対象年齢 0～2歳
<input type="checkbox"/>	買い物（おねだり等）	
<input type="checkbox"/>	おでかけ（公共の場での対応・お薦めの場所等）	
<input type="checkbox"/>	子育ての協力（パートナー・祖父母・友達等）	
<input type="checkbox"/>	自分の時間の見つけ方（ストレス解消法・リラックス法等）	
<input type="checkbox"/>	うれしかった瞬間	
<input type="checkbox"/>	フリートピックス	

サイコロ製作協力：安田女子短期大学保育科

みんなどうしてる？ 子供の生活編		対象年齢 0～2歳
<input type="checkbox"/>	食（遊び食べ・離乳食・好き嫌い等）	
<input type="checkbox"/>	睡眠（寝かしつけ・夜泣き・夜の授乳等）	
<input type="checkbox"/>	遊び（屋外・屋内・関わり等）	
<input type="checkbox"/>	我が家の〇〇ルール	
<input type="checkbox"/>	うれしかった瞬間	
<input type="checkbox"/>	フリートピックス	

サイコロ製作協力：安田女子短期大学保育科

短時間で楽しく学べる教材（親プロ）

デジタル時代の子育て～スマホの使い方 みんなどうしてる？～

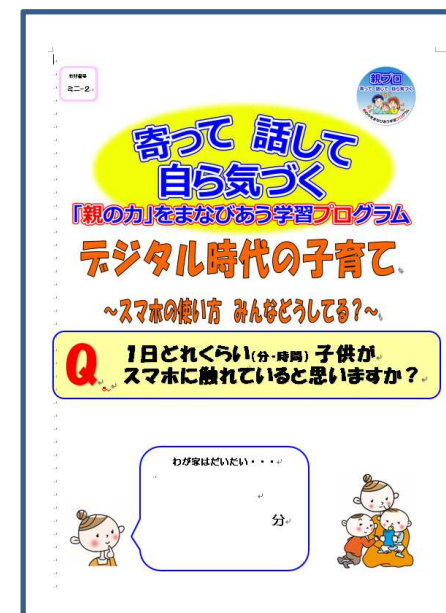
対 象：0～2歳児の親

人 数：3～4人程度

時 間：15分程度（目安）

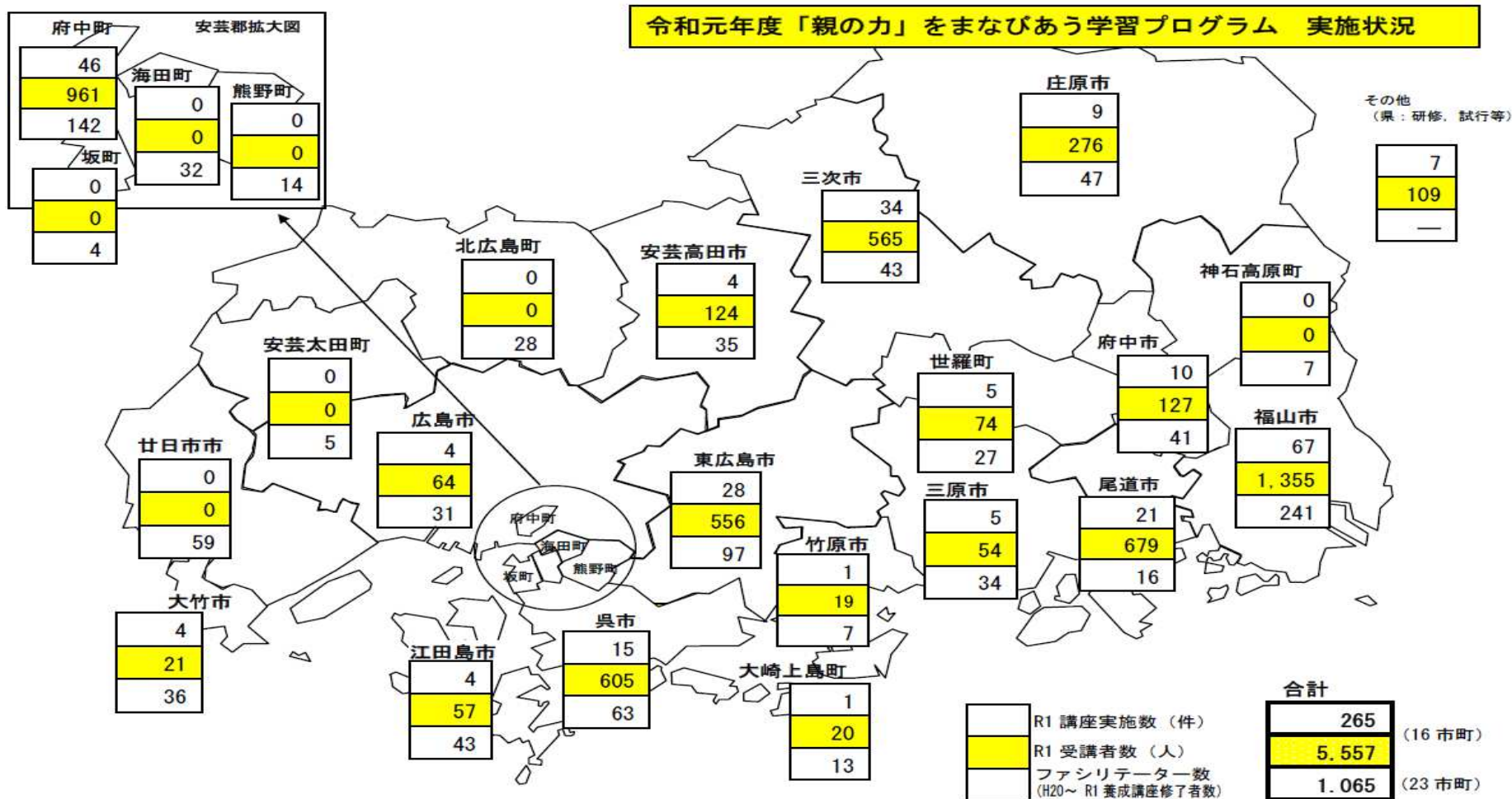
場 所：ネウボラ，子育て支援センター等

進め方：ワークシートに答えや考えを記入し，
意見交流する。



「親プロ」の実施状況

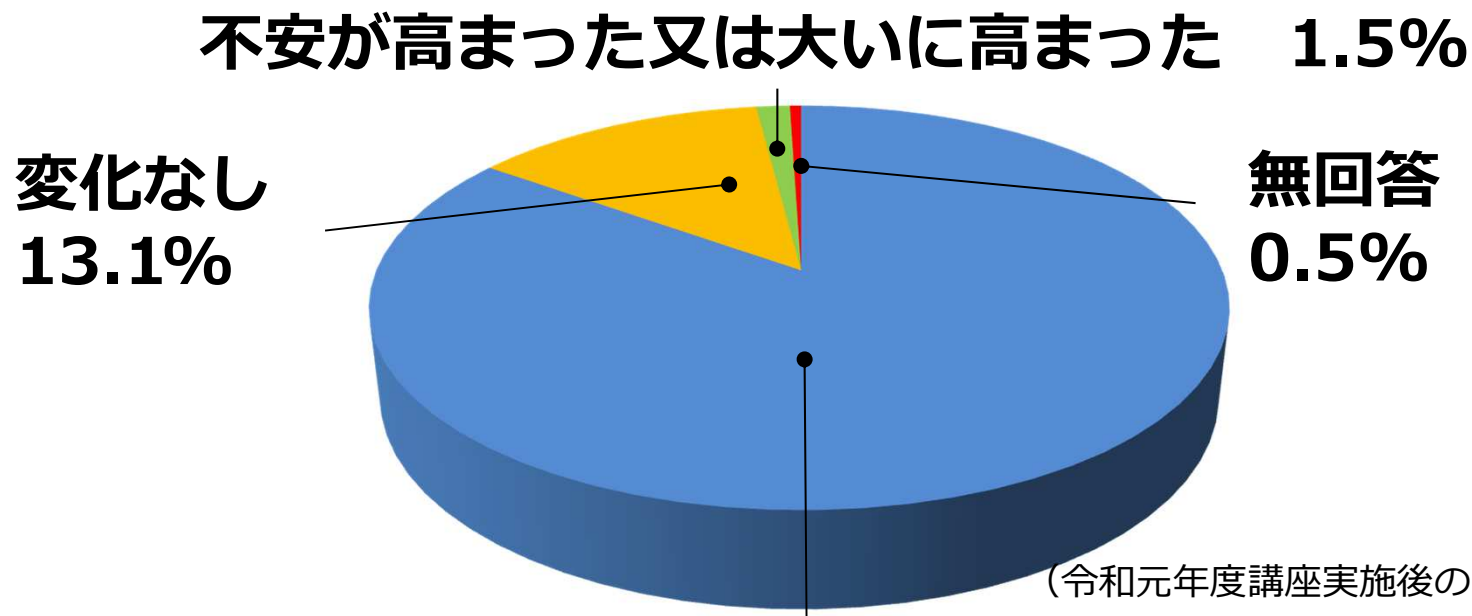
「親プロ」の実施状況



- ▶ 県・市町の養成講座を修了された方 **1,094人** が、ファシリテーターとして「親プロ」講座を進行します。
- ▶ これまでに **62,000人** 以上の方が参加しています。

講座参加者の声（1）

子育て等に関する不安や悩み



安心感が大いに高まった又は高まった **84.8%**

8割を超える参加者が子育ての安心感が高まったと感じています。

講座参加者の声（2）

とても為になりました。まずは聞く・待つを意識して実践してみようと思います。



“寄って話して自ら気づく”という言葉に、人として大切なことが集約されている気がしました。



共感できること、ハッと気づかされることの繰り返しでした。モヤッとしていた気持ちが晴れた気がします。



（講座実施後のアンケート結果から）

お気軽に、

県立生涯学習センター

または

市町の家庭教育担当課へ、

お問い合わせください。

詳しくは県立生涯学習センターホームページ
「ぱれっとひろしま」を御覧ください。



では、これから実際に
「親プロ」を体験してみましよう！